

**令和2年度 特定非営利活動法人そよかぜねっと
事業報告**

1. 理事会・通常総会開催

- (1) 第1回理事会(6/22) 令和元年事業報告・令和元年度決算報告・監事監査報告・職員の移動・令和2年度事業計画・収支予算案・衛生管理マニュアル、危機管理マニュアル策定・グループホーム経過報告・就業時間の変更・通常総会について
- (2) 通常総会(8/7) 令和元年度事業・会計報告、監査報告、令和2年度事業計画報告
- (3) 第2回理事会(11/17) 三木市における公共施設再配置について・事業所名称の変更について・利用者資格取得サポートについて
- (4) 第3回理事会(3/16) 令和3年度事業計画(案)・予算検討・やすらぎ工房勤務パート職員の雇用形態・待遇見直し

2. 運営状況

【就労継続支援B型事業】

(1) 利用者数

1日平均利用者数： 17.0人(元年度：16.4人)

利用者延人数： 4,156人(元年度：4,055人)

(2) 開所日数

245日(元年度：247日)

(3) 就労をめざすための場づくり

・施設内作業

自動車部品の組み立て・検品、紙袋の底入れ・袋詰め・シール貼り、換気扇組み立て・検品・梱包、梱包資材の組み立て、輸出用刃物の検品・梱包、ホームセンター出荷用草刈り製品の組立・梱包、リサイクル等7～8種類の作業を施設内で行った。

・施設外作業

ワークルーム虹(庁舎内事務軽作業)・サクセス(雑貨の仕分け)・ポップ物流(ドラックストア出荷用荷物の箱詰め)の3か所で施設外作業を行った。

・工賃実績

平均工賃：11,043円/月 13,257円(元年度) 11,520円(30年度)

・就労希望者への支援

新型コロナウイルス感染症拡大予防のための緊急事態発令、自粛等があり施設外作業の受け入れ停止や職場体験などの受け入れ停止含め、就労準備などの環境提供を十分に行うことができなかった。

(4) 安心して過ごすための場づくり

① いつでも相談が受けられる体制

メンバーの方からの個々の相談には原則、開所時間内であればいつでも受けられるようにした。

また、個々の職員が受けた相談事項は職員全体で対応の方向性を話し合った。

② 居場所としてくつろぐための環境整備

全室に空気清浄機を導入、消毒の徹底を行い安心して過ごしてもらえる環境づくりに努めた。

③ 生活リズム、日中活動力の活性化を促す

年間4回、希望者を募り四季のメニューをテーマに各回職員1名と参加者3名で昼食づくりを継続実施した。また、天気のいい日と昼食づくりの日を中心に声掛けを行い、名の通所の方が自主的に事業所内で活用している毛布やカーテンなどの洗濯を通し衛生意識の向上や家電製品の使い方などを知るきっかけづくりを実施した。

(5) 主体的に活動できる場づくり～社会参加の一環～

① 土曜日開所の継続実施

土曜開所参加への希望や要望は多く受けたが、新型コロナ感染の感染拡大状況を鑑み、実施の見合わせとなった。土曜開所希望は高く、リフレッシュの機会となっているため次年度感染状況を見ながら開催を模索していく。

② 地域行事への参加

青山夏祭り・文化祭、緑が丘文化祭、はばたき祭りなど毎年恒例の行事はすべて中止となった。

【就労定着支援事業】

契約者：3名（1名、退職により9月契約終了、12月B型へ移行）

利用延人数：42名

就労継続率：～1年 100% 1～2年 60% 2～3年 45%

※3年以上の職場への定着率は27%

月1回の企業訪問を基本に、利用者ご本人の就労及び生活での困りごとや目標の確認、雇用先との面談を行い、継続した就労につなげることができるよう双方の思いを聞きながら作業方法の提案や日常生活の提案を行った。

【共同生活援助（グループホーム）・短期入所（ショートステイ）事業】

① 共同生活援助（令和2年6月1日事業開始）

契約者：4名

利用延人数：947名

一人一人の生活スタイルや状況に合わせて、見守ることを中心に、日常生活の支援や

面談、通院同行などをおこなった。事業開始時には夜間支援を含め24時間体制での支援を行っていたが、一人一人の生活リズムの安定がみられたため、11月より段階的に夜間支援を減らしていき、3月31日をもって夜間支援を終了した。なお、夜間支援者が入らない日は緊急電話を持ち、いつでも連絡がつく体制は行っていた。次年度は原則夜間緊急電話対応を基本とし、単発的に夜間支援に入ることで生活の変化がないかの見守りを行っていく。

② 短期入所（令和2年6月1日事業開始）

契約者：8名

利用延人数：234名

当法人事業所を利用している方だけでなく、他事業所通所の方、一人暮らしの方、年齢層も20代から60代まで幅広く様々な方の受け入れを行い、入居者とのコミュニケーションもあり互いに良い刺激となっている。

（6）地域への啓発活動

① 「そよかぜねっと通信」の発行・配布

本年度は年1回（11月）発行。精神障がい者の医療・福祉をめぐる情勢を伝えるとともに、精神障がい者への理解・啓発に努めた。

② 「やすらぎニュース」の発行・配布

本年度は年6回（5月・7月・9月・11月・1月・3月）発行。

③ ホームページの運用

ホームページ内に、グループホームと短期入所のページを作成した。

④ 3/13 北播磨・丹波・但馬地区精神保健福祉研修会開催への協力

（7）メンバー・家族への情報提供、啓発活動

コロナ感染症予防のため、今年度の対面での家族勉強会は見合わせとなった。嘱託医の山下先生への相談時に、質問項目を募り相談した内容を書面にて共有することで家族勉強会の代わりとした。メンバー勉強会では、口腔衛生の課題に焦点を当て、事業所内で磨き方指導の勉強会を開催。

また、家族会が主催担当を行った北播磨・丹波・但馬地区精神保健福祉研修会への協力参加をすることで職員、通所者、家族との学ぶ機会を持った。

（8）感染症対策について

危機管理マニュアル、感染症対策マニュアルの改訂を行った。また、常日頃より職員、利用者含め手洗い消毒、マスクといった基本的な予防対策、換気対策に注意し全般的な感染症への予防に努めた。また、備蓄としてマスクや消毒液などの在庫を確保できるようにした。

（9）支援のための体制づくり

① 職員体制の確立及び充実

ア) 就労継続支援・就労定着支援 職員の配置状況 (3/31 現在)

管理者	1名 (共同生活援助管理者兼務) 北上
サービス管理責任者	1名 犬飼
職業指導員	1名 (就労定着支援員兼務) 井上
目標工賃達成指導員	1名 占部
生活支援員	2名 (常勤1名 非常勤1名) 藤田 岡嶋
事務員	1名 日崎

イ) 共同生活援助 職員の配置状況 (3/31 現在)

管理者	1名 (就労継続支援管理者兼務) 北上
サービス管理責任者	1名 (生活支援員兼務) 柴田
生活支援員	1名 (サービス管理責任者兼務) 柴田
世話人	5名 (常勤換算 1.4名) 中井、佐々木、小林、瀬戸、原田
夜間支援員	1名 岡本

ウ) 異動状況

退職：生活支援員1名 (10/23付) 山本
 職業指導員1名 (1/18付) 岡田
 世話人 1名 (3/31付) 原田
 夜間支援員1名 (3/31付) 岡本
 採用：生活支援員1名 (10/26付) 藤田
 職業指導員1名 (2/1付) 井上

② 職員研修報告

研修内容	主催者	人数
2020年度 障害者虐待対応力向上研修	一般社団法人兵庫県社会福祉士会	2
事務講習	一般財団法人兵庫県社会保険協会	1
就労支援基礎研修	兵庫県障害者職業センター	1
令和元年度サービス管理責任者等研修	兵庫県立総合リハビリテーションセンター	1
第17回障がい福祉セミナー	三木市障害福祉課	1
NPO会計オンラインセミナー	NPO法人会計基準協議会	1
はじめてのNPO会計	NPO法人しゃらく	1
北播磨・丹波・但馬地区精神保健福祉研修会	ほのぼの会・ひょうかれん	4

今年度も職種ごとの目標を定め、積極的に研修への申し込み・参加準備を行った。しかし、残念ながら新型コロナウイルス感染防止対策の中で予定されていた研修の多くが中止となった。今後事業所内でも研修に参加することが可能となるよう、オンライン研修の知識向上や、参加環境を

整えることが望まれる。

(10) ボランティアの受け入れ

やすらぎ工房内の作業・各種行事支援の為に、延べ96人のボランティアを受け入れ。

3. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	就労継続支援B型事業所「やすらぎ工房」の運営	月～金 9:00～ 17:00	法人施設	8名	三木市及び周辺地域で在宅生活をする精神障がい者等 延べ 4,055人	55,964
	就労定着支援事業の運営	月～金 15:00～ 17:00	法人施設 契約者宅 企業	3名	就労定着支援を利用する対象者及び就労先企業の担当者 延べ 7人	
	共同生活援助事業所・短期入所事業所「そよかぜはうす」の運営	月～日 7:00～ 6:00	法人施設	7名	共同生活援助及び短期入所事業を利用する対象者 延べ 1,181人	
精神保健福祉等に関する啓発事業	法人機関紙並びに広報誌の発行	年6回	法人施設	10名	地域住民及び市民、関係機関 延べ 1,000人	
精神障がい者等と地域住民との交流事業	バザー・地域イベントへの参加	年0回	法人施設 地域	0名	地域で生活する精神障害者等 延べ 0人	